

くすりのしおり

内服剤

2025年08月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：ドプテレット錠20mg

主成分：アバトロロンボパグマレイン酸(Avatrombopag maleate)

剤形：淡黄色の錠剤、直径7.6mm、厚さ3.8mm

シート記載など：ドプテレット錠20mg、Doptelet tablet 20mg



この薬の作用と効果について

トロンボポエチン受容体に作用し、造血前駆細胞から巨核球系への細胞増殖ならびに分化誘導を促進させることで、血小板数を増加させます。通常、待機的な観血の手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善または持続性および慢性免疫性血小板減少症の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（（
：医療担当者記入））
- ・待機的な観血の手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善：通常、成人は1回2～3錠（アバトロロンボパグとして40～60mg）を1日1回、5日間食後に服用します。この薬は手術予定日の10～13日前から服用を開始します。
- ・持続性および慢性免疫性血小板減少症：通常、成人は1回1錠（アバトロロンボパグとして20mg）を1日1回、食後に服用します。血小板数・症状に応じて適宜増減されますが、1日最高2錠（40mg）までとされています。
- ・いずれの場合も、必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついたとき、すぐに飲んでください。翌日に気が付いた場合も、その時点で飲み、次の服用はさらに翌日の通常の時間に飲んでください。絶対に2回分を一度に飲むではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、疲労、吐き気、頭痛などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・足の腫れ、動悸、息切れ〔血栓症、血栓塞栓症〕
- ・貧血症状（動悸、息切、倦怠感など）〔骨髓線維症〕
- ・使用中止後の出血〔出血〕

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。